

## 【重要なお知らせ】ランサムウェアによる不正アクセスに関するご報告（第一報）

2025年12月17日

株式会社東北新社 代表取締役社長 小坂恵一  
株式会社オムニバス・ジャパン 代表取締役社長 丸井庸男

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、株式会社東北新社（以下「東北新社」といいます。）のグループ会社である株式会社オムニバス・ジャパン（以下「オムニバス・ジャパン」といいます。）のシステムの一部に対して、外部からのランサムウェアによるサイバー攻撃（以下「不正アクセス」といいます。）が行われたことが判明いたしました。

本件により、お客様、お取引先の皆様、関係者の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。なお、今回の事案は、オムニバス・ジャパンのシステムの一部に対するものであり、東北新社をはじめ、その他の東北新社グループ会社のシステムへの影響は現時点において発生しておりません。

### 1. 発生した事象

オムニバス・ジャパンの使用するシステムが、ランサムウェアを用いたサイバー攻撃の被害を受けました。その結果、当該システム内の一部のファイルが暗号化され、アクセスできない状態となっております。

- 事象判明日時: 2025年12月9日 午前10:00頃

### 2. 現在の対応

事実判明後、東北新社及びオムニバス・ジャパン合同の対策本部を設置のうえ、直ちに外部の専門機関と連携し、被害拡大を防ぐため、該当システムのネットワークからの切り離し措置等の被害拡大防止措置を実施いたしました。現在は、以下の対応を最優先で進めています。

- 感染経路の特定と復旧作業: システムの安全な復旧と、感染経路の徹底的な調査。
- 影響範囲の詳細調査: 外部の専門機関の協力を得て、システムログの取得および分析を進めつつ、不正アクセスおよび被害の影響範囲を詳細に調査。
- セキュリティ強化: 再発防止に向けた全社的なセキュリティ対策の緊急的な強化。
- 関係機関への報告: 個人情報保護委員会等への速報や警察への被害相談の実施。

### 3. お客様およびお取引先様への影響

#### (1) 情報漏洩の可能性について

現時点では、お客様や関係者の皆様からお預かりした情報その他の情報が、実際に外部に漏洩した事実は確認されておりません。しかしながら、不正アクセスの事実が判明したことに伴い、情報漏洩の可能性について、引き続き外部の専門家へ詳細な調査を依頼し、徹底的に検証を進めております。正確な調査結果のご報告には一定期間を要する見込みです。調査に進展があり次第、速やかに個別のご連絡または本ホームページにおける公表等でご報告いたします。

#### (2) 業務への影響について

本サイバー攻撃により、オムニバス・ジャパンのシステム内の一部のファイルが暗号化を受けましたが、現在お受けしている納品に必要なファイルに対しては暗号化がされていないことを確認しております。納品につきましては、最大限納期に間に合うよう尽力させていただきますが、全体のシステム復旧に伴い、ご相談が必要な場合は、個別にご連絡をさせていただきます。多大なるご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 4. 今後の見通し

引き続き、早期復旧と全容解明に向けて全力で取り組んでまいります。

皆様には、重ねてご心配とご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

---

#### <本件に関するお問い合わせ先>

株式会社東北新社

[toiawase\\_security@tfc.co.jp](mailto:toiawase_security@tfc.co.jp)